

協会記事

令和5（2023）年度優秀施工者国土交通大臣 顕彰及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長 顕彰受賞者の紹介

令和5（2023）年度優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）について、顕彰式典が2023年11月21日（火）に東京都文京区の文京シビックセンターにて開催されました。

当協会推薦では優秀施工者国土交通大臣顕彰者として2名の方が、また青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰者も同じく2名の方が受賞されましたので、ご紹介いたします。

優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター：対象者は40歳以上65歳以下の者）は、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技術、技能を持ち、後進の指導、育成などに多大な貢献をしている方を国土交通大臣が顕彰する非常に名誉なものです。今年度は全国で459名の方が受賞されました。

なお、優秀施工者国土交通大臣顕彰は1992（平成4）年に創設され、この32年間で今回受賞された2名の方を含め62名の方が当協会推薦で受賞されております。

また、青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター：対象者は39歳以下の者）は、建設産業における担い手確保及び育成方策の一環として、建設技能者の最高峰の顕彰である建設マスターに達するまでの技能向上のインセンティブを与えるとともに、建設技能者のキャリアアップステージの強化を図ることを目的として、2015（平成27）年度に創設された顕彰です。今年度は全国で121名の方が受賞されました。当協会推薦ではこの9年間で今年度の2名を含め、15名の方が受賞されております。

受賞者の方々には今後ますますのご活躍を期待いたします。

【顕彰受賞者の紹介】

○優秀施工者国土交通大臣顕彰

1. 盛永 一浩 殿

三精テクノロジーズ株式会社工務部時代の施工経験を経て、特に後進の指導及び育成にご尽力されてきました。施工の合理化においては16mm以上の太いワイヤーロープの取扱いに改善を加え、施工の合理化を図った実績があり、これはワイヤーロープの構造を熟知した高い技術力があつてのこととあります。また品質及び安全面でも作業手順書作成に携わることで若手作業員への工法の伝承に努めており、机上でのプレゼンのみならず施工現場でのOJTや安全パトロールでの生きた指導に、ご尽力されてきました。



盛永 一浩 殿

協会記事

2. 山田 勝則 殿

福島重機株式会社の設備工として、三菱電機ビルソリューションズ株式会社製昇降機の据付工事に従事されています。主にエスカレーター架設及びエレベーター機械室機器揚重に従事されています。エスカレーター施工現場では厳しい作業条件の中でも、その技術力で特殊性の高い作業を安全に完遂してきました。エレベーター機械室機器揚重作業では、吊り治具の開発及び標準化にもご尽力されました。また34年余りの無事故経験を活かし、安全感を高めることを含めた後進の指導育成にもご尽力されています。



山田 勝則 殿

○青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

1. 竹田 大輔 殿

有限会社 蛇持設備の職長として東芝エレベータ株式会社製の昇降機据付工事に従事されています。大型複数台数のエレベーターリニューアルにおいて、現場特有な作業条件にも柔軟に対応し、高い技術力で安全に作業を完遂しており建築会社からも高い信頼を得ています。次世代の超高層エレベーターに対応する作業員への指導にもご尽力しており、今後ますますの活躍が期待されます。



竹田 大輔 殿

協会記事

2. 宮川 貴行 殿

株式会社日立ビルシステムエンジニアリングの職長として株式会社日立ビルシステム製の昇降機据付工事に従事されております。標準型から高層エレベーターまで幅広い新設及びリニューアルに対応し、その技術力は若手作業者の目標とされております。また制御盤養生に改善を加え作業効率の向上にも寄与してまいりました。安全においても元請会社主催の安全大会において優秀作業表彰も授与され、主力作業者として今後ますますの活躍が期待されます。



宮川 貴行 殿